

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 5日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	2人	0人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・個別担当を事前に決定し、個別担当職員にて事前情報を基に対応表を作成し、周知する。・個別担当職員が中心となって早く慣れて頂くために隣に座って会話する時間を持ち、その方の趣味嗜好などをお聞きしてその方を知り、知り得た情報は記録に残す。次の会話、ケアに活かす。・利用開始から1週間はミーティングにて情報共有し、こまめに様子を記録に残す。対応表がご本人の実像、ニーズに合ったものか、対応に問題点や改善点がないか自立支援の観点から検討する。一週間後に検討したものを個別担当にて対応表に反映して修正し、周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・積極的な関りは意識せずとも行えている。ミーティング等で情報共有もできている。 1週間後の対応表修正は徹底できていないため修正していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	13	0	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	13	1	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	10	0	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	11	4	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・新規の方へは職員が環境不適應を起こさないよう積極的に声を掛けて関わっている。・昼礼ミーティングで情報共有はできている。・目標設定、それに対する取り組み・対応は更新できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・1週間後に対応表の修正はできていない。・全員が情報共有はできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・個別担当を事前に決定し、個別担当職員にて事前情報を基に対応表を作成し、周知する。・個別担当職員が中心となって早く慣れて頂くために隣に座って会話する時間を持ち、その方の趣味嗜好などをお聞きしてその方を知り、知り得た情報は記録に残す。次の会話、ケアに活かす。・利用開始から1週間はミーティングにて情報共有し、こまめに様子を記録に残す。対応表がご本人の実像、ニーズに合ったものか、対応に問題点や改善点がないか自立支援の観点から検討する。それを踏まえ一週間後に状態改善の目標設定を行い、それに対する取り組みを個別担当にて対応表に反映して修正し、周知する。主任、リーダーにて管理する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月5日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	5人	0人	15人

前回の改善計画
・昼礼ミーティングでは関りの中での気づきを必ず参加全職員が発信する。また、個別担当職員からは担当ご利用者様への取り組みの状況、進捗、ご本人の思いや変化など発信する。発信に対して、周りの職員は関わった中での意見を出し、次のケアに活かす。
前回の改善計画に対する取組み結果
・個別担当職員によって差はあるが、気づきの発信は多くなっている。 日々の昼礼ミーティングに参加できない職員も多い。(訪問、見守り等で)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	9	5	0	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	10	5	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	10	4	0	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	10	4	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティング時に限らず職員からの気づきの発信は多くなってきている。 ・日々の関りや生活歴などを把握した中でしたいことを把握し、実施できていると思う。 ・ご本人のニーズに合わせたリハビリが行えている。また、個担発信でケアやリハビリの改善や振り返りしっかりと行えている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・個担によりご利用者様に向き合う差がある。そのため取り組みにも差がある。 ・全てのご利用者様に対してできていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ほぼ全員が参加できるカンファレンスを毎月1回行う。カンファレンスにて話し合った内容はその日の内に個別担当職員が書面にまとめて共有する。今後の対応だけでなく、ご本人の思いや職員の気づき等出た意見は全て共有する。 ・カンファレンス翌日から1週間は連日昼礼にて対応周知、振り返りを行う。 ・翌月のカンファレンスにて振り返り、評価、修正を行う。「ご本人の思い」についても変化など個別担当職員が関わった中で発信、他職員の気づきも共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 5日

3. 日常生活の支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	11人	3人	0人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・ご自宅での生活を理解するために、なるべく外部訪問や送迎ができる職員を増やしていく。・個別担当職員は在宅生活がより良くなるよう苑で何をすべきか、ご本人のニーズや自立支援を反映させた対応表を毎月更新、周知し、実施管理を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・訪問、送迎できる職員も増えて、ご自宅の様子を把握したことでご利用者様の立場になって対応できたとの声もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	6	9	0	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	11	0	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	9	6	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	10	0	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	13	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ご本人の訴えや体調変化は都度共有できている。・外部訪問に出たことでご自宅の様子がわかり、よりご利用者様目線で考え対応できるようになった。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・在宅生活に結びつけた目標設定、対応をより強化しなければいけない。・個別担当職員によって取り組み発信など差がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・昼礼では送迎・訪問時の様子や問題点等も共有する。またケース記録に残す。・個別担当職員は在宅生活がより良くなるよう苑で何をすべきか目標設定し、ご本人のニーズや自立支援を反映させた対応表を毎月更新、周知し、実施管理を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 5日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	9人	6人	0人	15人

前回の改善計画

- ・雑巾プロジェクトを継続する。直接子供にお渡しする機会を設け、生活の楽しみ、生きがいに繋げる。
- ・外部訪問、送迎ができる職員を増やす。ご自宅の様子や過ごし方を実感し、ケアに活かす。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・雑巾縫いが限られた方だけになっているが、できそうな方も多くいられる。
- ・訪問、送迎できる職員も増えて、ご本人の在宅生活がより把握できケアにつながる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	7	0	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	7	0	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	10	3	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	9	2	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・外部訪問にてご利用様がどのような生活をされているのか理解できた。
- ・ご家族へリハビリの様子など写真に撮りお渡しすることができた。それを通してご家族とのコミュニケーションをとることができ、これまでの生活スタイルをお聞きすることもできた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・雑巾プロジェクトを通して地域との関わりを持ってもらいたいが、針の管理など難しいこともある。
- ・雑巾縫いをできそうな方はいるので実施方法など検討していきたい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域との関係性を作り、地域貢献を通して生活の張り合い、生きがいに繋げるために雑巾プロジェクト(雑巾を縫って地元の保育園、小中学校に寄付する取り組み)参加者を増やす。
- ・月1回円での取り組み様子を広報誌として作成し、配布する。ご家族からもお話しいただけるような関係性を築く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月 5日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	11人	4人	0人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・雑巾プロジェクトを継続する。直接子供にお渡しする機会を設け、生活の楽しみ、生きがいに繋げる。 ・外部訪問、送迎ができる職員を増やす。ご自宅の様子や過ごし方を実感し、ケアに活かす。 ・送迎時はご家族様と積極的に関り、困りごとやニーズを把握し、ケアや柔軟なサービスに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・雑巾縫いが限られた方だけになっているが、できそうな方も多くいられる。 ・苑でのリハビリを頑張っている様子など写真でお渡しし伝えることで、ご家族様とのコミュニケーションも増えた。ご自宅での生活を把握した中で苑での取組みを考え、ご自宅で過ごせるよう状態の改善が行えていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	7	8	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6	9	0	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	2	13	0	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4	11	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・状態が改善してきた中で適切なサービス（デイ・ヘルパー等）へ移行・提案ができた。 ・状態が落ちた中で日中の独居が心配な方は通所利用を多くし、状態が改善してきている。 ・ご本人の変化は、昼礼、申し送り等で都度共有ができています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な対応はできているが、より個別担当ご利用者様のことは個別担当職員が考えて対応していかなければいけない。取り組みに差があるように思う。 ・ご家族に発信できることを増やしていきたい。（リハビリ、レク、イベント、個別ケアなど） 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・雑巾プロジェクトを継続する。直接子供にお渡しする機会を設け、生活の楽しみ、生きがいに繋げる。 ・月1回広報誌を作成、他にもリハビリをされている様子など個々でも写真を交えて配布することでご家族様と積極的に関り、困りごとやニーズを把握し、ケアや柔軟なサービスに繋げる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	12人	3人	0人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・雑巾プロジェクトを通して地域と繋がっていく。寄贈の際はご利用者様数名だけでもお連れし、参加いただきたい。取り組みを地域へ発信していく。・コロナ禍の中でも参加できる地域行事は可能な限り参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・雑巾プロジェクトは寄贈のみだったため、今後はご利用者様も参加いただきたい。・可能な限り、公園の草取りや側溝掃除など参加させていただいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	13	2	0	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	3	10	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	11	4	0	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	1	14	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・町内の側溝掃除や公園の草取りは必ず参加できている。毎回違う職員にて参加させていただいている。・雑巾は寄贈できた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・雑巾縫いを行えるご利用者様を増やしたい。子供たちとの交流にてやりがい等を持っていただきたい。・コロナ以降、地域との関わりは減っている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・雑巾プロジェクトを通して地域と繋がっていく。寄贈の際はご利用者様数名だけでもお連れし、参加いただく。取り組みを地域へ発信していく。・参加できる地域行事は可能な限り参加していく。・運営推進会議に職員も参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日

7. 運営

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	11人	0人	0人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">毎月職員と事業長でのマンツーマンミーティング、月1回の多機能会議にて意見を言い合い、事業所のあり方を共有していく。ご利用者様、ご家族、地域の方からの意見や苦情は苦情報告書を作成し、3日間昼礼にて共有、対策検討する。1週間後に実施状況を振り返る。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">職員とのマンツーマンミーティングを行い、意見などを業務に反映できている。ご家族様などからいただいたご意見は事業所で検討し、改善を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	10	2	0	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	10	0	0	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	10	5	0	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	10	5	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">意見や苦情については職員で共有、検討し改善を行えている。日々昼礼等にて意見を言い合い、意識を合わせて対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">コロナ以降、地域との関りは減っている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">毎月職員と事業長(主任)でのマンツーマンミーティング、月1回のカンファレンスにて意見を言い合い、事業所のあり方を共有していく。ご利用者様、ご家族、地域の方からの意見や苦情は苦情報告書を作成し、3日間昼礼にて共有、対策検討する。1週間後に実施状況を振り返る。月1回の広報誌作成にてご家族様に苑での様子・取り組みなど理解いただく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	3人	0人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・苑内研修を定期的実施し、職員のスキルアップにつなげる。職員が全員参加できるように調整する。・ヒヤリハット報告書を職員全員が月3枚以上提出し、昼礼にて共有、対策検討し、常に改善していく。気づきの視点を養う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットの提出は多くなってきてはいるが職員によって差がある。昼礼にて共有、検討、改善は行っている。・苑内研修は会議での研修と動画研修にて行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	14	0	0	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	9	4	0	15
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	12	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	11	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・苑内研修にて知識向上し、業務等に活かしている。・ヒヤリハット提出は増えている。他職員の視点を学び、自身に取り入れている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットの提出に差がある。事故を無くすためにはもちろんのこと、全員が気づきの視点を身につける必要がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・苑内研修を毎月実施し、職員のスキルアップにつなげる。・認知症・トランス・排泄・入浴の各マスター職員が毎月チェック項目を作成し、職員全員が自己チェックを行う。できていない項目については個々にマスター職員が指導を行い、できるようにしていく。・ヒヤリハット報告書を職員全員が月3枚以上提出し、昼礼にて共有、対策検討し、常に改善していく。気づきの視点を養う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月5日

9. 人権・プライバシー

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	15人	0人	0人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・虐待防止委員会を中心に定期的な研修を行い、理解を深める。・不適切な対応を行っていないか職員が他職員を評価する「他者評価」を書面にて毎月行う。指摘項目は事業長より指導を行う。・不適切な対応があった際はミーティングにて共有し、互いに注意し合える環境を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・定期的に委員会、研修を開催し、理解を深められている。・「他者評価」を行うことで虐待防止の意識・理解を深め、対応は事業所として良くなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13	2	0	0	15
②	虐待は行われていない	4	11	0	0	15
③	プライバシーが守られている	3	11	1	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	5	0	0	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	12	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・研修にて理解を深められている。・下の名前で呼ばない、敬語ではない時など職員同士で指摘し合うようにしている。不適切な対応が起こらない環境作りに努めている。・必要な方に成年後見制度を活用している。・「～しませんか」と意向を確認して声掛けを行うようにしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・忙しい際や認知症の方が何度も同じことを言われると口調が強くなってしまふことがあり、意識して改善している。・「～して下さい」とご本人の意向を確認できていないことがあり、改めたい。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・虐待防止委員会を中心に定期的な研修を行い、理解を深める。・不適切な対応があった際はミーティングにて共有し、互いに注意し合える環境を作る。・月1回の事業長(主任)とのマンツーマンミーティングで聞き取り・指導を行う。